

社会福祉法人福島福祉会

令和5年度事業報告書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

1. 総括

令和5年5月より、新型コロナウイルス感染症が、季節性インフルエンザと同じように5類に位置付けられ、陽性者や濃厚接触者の行動制限の緩和となったが、施設内のクラスターは県内各地や近隣県で発生している。福島福祉会でも、利用者やその家族及び職員が新型コロナウイルスに罹患し感染対策を行なっている。保育事業も、園児や保護者の感染で利用できない事態や、少子化による園児数の減少による登録園児の減少が見られている。

5類移行で経済が活発化すると思われた矢先、令和6年1月1日16時10分には石川県能登半島地下16kmでマグニチュード7.6の地震が発生し多くの方が被災している。当法人も災害支援の義援金を募り被災地への支援に当てている。

さて、当施設屋上の経年劣化により、継ぎ目部分より雨漏りがあり、令和5年度より屋根の改修工事や塗り替え工事等を行なっている。

当法人では内部、外部研修の充実を図り職員の教育に力を入れると共に、職員不足による問題も外国人雇用を検討し職員数の充実を行ない、より安全で安心して穏やかに暮らせるよう、より良いケアの充実と、職員の負担軽減を行なっていく。また、地域に当法人の活動を知ってもらうために、ホームページの更新や島内外への広報誌の回覧、地域清掃活動、島内小中学校・保育所へのプランターでの寄せ植えの寄贈等を行っており、今後も継続して行なっていく。

各事業に関しては、利用者、職員の新型コロナウイルス感染による利用休止や事業の休止等があり、利用率の低下も見られていたが事業継続計画（BCP）の活用や、平常時からの利用者確保により、前年度との差を埋める事が出来ているが、感染状況により運営が大きく左右される事が多く、今後も感染予防や対策を継続する必要がある。その他に、園児数の減少により、養源保育所の在り方として「養源保育所在り方検討委員会」で地域有識者を招き開催した。

法人内規程の改正や手続き等のオンライン化、給与振り込み先の個別化を行ない、職員が働きやすい環境を作ると共に、利用料引き落とし開始での、支払いの選択肢を増やし家族負担の軽減を行なった。職員が利用者の暮らしをそれぞれ考え、職員一丸となり利用者が安心・安全に地域で暮らせるように、当法人も地域サービスの一つとしての機能を持ち、地域の一員として活動する必要がある。

2. 理事会、評議員会等の開催状況

1) 理事会開催状況

	開催日	議 題	出席状況
第1回	5月26日	《議案》 第1号議案 令和4年度事業報告の承認の件 第2号議案 令和4年度計算書類及び財産目録の承認の件 第3号議案 令和5年度補正予算第1号の件 第4号議案 理事候補者6名の選定の件 第5号議案 監事候補者2名の選定の件 第6号議案 定時評議員会の招集の件 《報告事項》 専決処分事項	理事5名 監事1名

		報告第1号 令和4年度補正予算第4号の件 報告第2号 令和4年度補正予算第5号の件	
第2回	6月17日	<議案> 第7号議案 理事長互選の件 第8号議案 社会福祉法人福島福祉会いろは島荘居宅支援事業所運営規程全部改正の件 第9号議案 社会福祉法人福島福祉会育児・介護休業に関する規則全部改正の件 第10号議案 社会福祉法人福島福祉会職員退職給与給付金支給規程廃止の件 第11号議案 いろは島荘宿直規程一部改正の件 第12号議案 役員及び評議員等の報酬に関する規程改正の件 第13号議案 臨時評議会召集の件 <その他> 養源保育所在り方委員会の発足の件	理事6名 監事2名
第3回	9月29日	<議案> 第14号議案 いろは島荘就業規則一部改正の件 第15号議案 養源保育所就業規則一部改正の件 第16号議案 いろは島荘給与規程一部改正の件 第17号議案 養源保育所給与規程一部改正の件 第18号議案 社会福祉法人福島福祉会職員紹介報償規程の制定の件 第19号議案 特定技能外国人の雇用の件 第20号議案 いろは島荘屋上防水修繕工事の件 第21号議案 いろは島荘屋上防水修繕工事設計監理の業務委託契約の件 第22号議案 令和5年度第2号補正予算の件 <報告事項> 報告第3号 専決処分について（派遣会社との業務委託契約締結の件） 報告第4号 事業別収支状況報告（R5.4～8） 報告第5号 養源保育所在り方会議報告 報告第6号 養源保育所指導監査報告	理事5名 監事2名
第4回	11月24日	<議案> 第23号議案 いろは島荘臨時職員等給与規程全部改正の件 第24号議案 養源保育所臨時職員等給与規程全部改正の件 第25号議案 社会福祉法人福島福祉会再雇用規則の制定の件 第26号議案 社会福祉法人福島福祉会経理規程の一部改正の件 第27号議案 社会福祉法人福島福祉会資金運用規程の制定の件 第28号議案 社会福祉法人福島福祉会財政運用基金規程の制定の件 第29号議案 社会福祉法人福島福祉会公益通報保護に関する規程の制定の件 第30号議案 社会福祉法人福島福祉会車輛管理規程の制定の件 第31号議案 社会福祉法人福島福祉会契約事務取扱細則の制定の件 <報告事項> 報告第7号 令和5年度上半期社会福祉法人福島福祉会事業・収支状況報告の	理事5名 監事1名

		件 報告第8号 いろは島荘防水等改修工事設計監理業務委託契約の締結の件 報告第9号 特別養護老人ホームいろは島荘の不適切ケアの件	
第5回	1月26日	<議案> 第32号議案 社会福祉法人福島福社会経理規程の一部改正の件 第33号議案 公印管理規程の全部改正の件 第34号議案 養源保育所在り方検討委員会答申書の件 第35号議案 令和5年度第3号補正予算の件 <報告事項> 報告第10号 いろは島荘屋根等改修工事の件 報告第11号 特別養護老人ホームいろは島荘指導監査の件	理事6名 監事2名
第6回	3月22日	<議案> 第36号議案 役員等賠償責任保険契約の件 第37号議案 令和6年度社会福祉法人福島福社会事業計画の承認の件 第38号議案 令和6年度社会福祉法人福島福社会収支予算の承認の件 第39号議案 養源保育所所長任免の件 <報告事項> 報告第12号 能登半島地震への募金の件 報告第13号 いろは島荘防水等改修工事進捗状況報告の件	理事6名 監事2名

2) 評議員会開催状況

	開催日	議 題	出席状況
第1回	6月17日	<議案> 第1号議案 令和4年度事業報告の承認の件 第2号議案 令和4年度計算書類及び財産目録の承認の件 第3号議案 理事6名の選任の件 第4号議案 監事2名の選任の件	評議員 7名
第2回	6月30日	※ 書類決議 <議案> 第5号議案 社会福祉法人福島福社会役員及び評議員等の報酬に関する規程一部改正の件	評議員 7名

3) 監事監査実施状況

開催日	出席状況	指摘状況	改善状況
5月19日	監事2名	なし	なし

4) 役員研修等

開催日	出席状況	主 催	内 容
6月19日	江口理事長 竹本理事	社会福祉法人経営者協議会	福祉施設経営改善、口腔ケア
6月23日	江口理事長	老人福祉施設協議会	科学的介護研修

	相知理事	
--	------	--

3. 老人福祉施設事業

1) 総括

コロナウイルス感染症の対策を、前年度の教訓によりマニュアルやBCPを作成、周知し対応を行なう事で集団感染の発症はなかったが、主に特養、デイサービス職員間でコロナウイルスの感染が広がり、令和6年1月30日～同年2月2日の間デイサービスの休館を行なった。施設利用者は1名の感染のみで拡大はなかったが、今後も今まで以上に、より一層の感染対策と迅速な対応が必要となる。また、感染対策の一環として、感染対応訓練を定期的に全職員実施し、感染に対して、一人ひとりが意識することで感染の再発防止になるよう努めている。また、感染に関する委員会内でも感染マニュアル、BCPの見直しをその都度行なうことや、感染に対する研修を受ける等の活動を行なっている。

人材の育成に関しては、採用時の新人研修を実施し、職員教育は、毎月内部研修や資料の配布でのレポート提出を行なう事で、個々の知識量、技術の向上を行なう研修に努め、外部研修に参加することで、スキルアップを行なうと共に、職員数減少による施設利用者数制限を行ないながら、介護の技術・知識・質を保ち過不足のない介護サービスの提供を行なった。

各委員会活動では、マニュアルの見直しを行ない、職員が統一した介護や対応ができるよう周知徹底を図りながら、各部署と情報を共有し、常に法令順守して業務を遂行し、業務の見直しと書類整備を行ない、安心して利用してもらえるサービス提供を心掛けている。

屋上の経年劣化により継ぎ目部分より雨漏りがあり、令和5年度より屋根の改修工事や塗り替え工事、床の張替え工事等を行なって、利用者が安心して利用できる事業所作りを行なった。

2) 職員状況

	入職	退職	R6.4.1 現在職員数
正職員	3	3	31
パート職員	6	3	14
合計	9	6	45

3) 研修・訓練

	会 議	研 修	訓 練 等
4月	運営会議 特養会議 特養グループ会議 デイ会議 訪問会議 居宅会議 保健衛生委員会 広報委員会 事故防止委員会	■施設内研修 感染症予防研修 褥瘡予防研修	■訓練等 ・日中避難訓練 ・初期消火訓練 ■点検 ・消防設備自主点検 2回
5月	運営会議 特養会議 特養グループ会議 デイ会議 訪問会議 居宅会議 防災委員会 保健衛生委員会 広報委員会 事故防止委員会	■施設内研修 身体拘束廃止研修 ■外部研修 福祉用具機器展 ■外部研修 (W e b) 認知症介護基礎研修	■訓練等 感染対策初動訓練 ■点検 ・消防設備自主点検 2回
6月	運営会議 特養会議	■施設内研修(資料配布・レポート)	■防災訓練

	<p>特養グループ会議 デイ会議 訪問会議 居宅会議 防災委員会 保健衛生委員会 広報委員会 事故防止委員会 給食委員会</p>	<p>虐待研修 ■外部研修 松浦市居宅介護支援専門員連絡協議会研修 ■外部研修 BCP作成研修会 口腔機能向上加算算定研修 報酬改定対応研修</p>	<p>・日中避難誘導訓練 ■点検 ・消防設備自主点検 2回 ・消防設備等法定点検</p>
7月	<p>運営会議 特養会議 特養グループ会議 デイ会議 訪問会議 居宅会議 防災委員会 保健衛生委員会 広報委員会 事故防止委員会</p>	<p>■施設内研修 危険予測訓練研修 ■外部研修 (Web) 事故防止活動管理者研修 介護事故研修</p>	<p>■点検 ・消防設備自主点検 2回</p>
8月	<p>運営会議 特養会議 特養グループ会議 デイ会議 訪問会議 居宅会議 防災委員会 保健衛生委員会 広報委員会</p>	<p>■施設内研修 法人理念について ■外部研修 看護スキルアップ研修 ■外部研修 (Web) 事故防止活動管理者研修 介護事業者集団指導 BCP作成研修 外国人留学生受け入れ促進説明会</p>	<p>■防災訓練 ・AED・心肺蘇生法・通報訓練 ■点検 ・消防設備自主点検 2回</p>
9月	<p>運営会議 特養会議 特養グループ会議 デイ会議 訪問会議 居宅会議 防災委員会 保健衛生委員会 広報委員会 事故防止委員会</p>	<p>■施設内研修 (資料配布・レポート) 接遇研修 ■外部研修 防火防災管理新規研修 接遇研修 ■外部研修 (Web) 介護の魅力発信研修 BCP作成研修</p>	<p>■点検 ・消防設備自主点検 2回</p>
10月	<p>運営会議 特養会議 特養グループ会議 デイ会議 訪問会議 居宅会議 防災委員会 保健衛生委員会 広報委員会 事故防止委員会 給食委員会</p>	<p>■施設内研修 事故対応基礎研修 (外部講師) ■外部研修 看護スキルアップ研修 福祉用具ケアテック福岡 松浦市居宅介護支援専門員連絡協議会研修 21世紀委員会セミナー 看取りACP研修 ■外部研修 (Web) ハラスメント研修 介護人材定着研修</p>	<p>■点検 ・消防設備自主点検 2回</p>

		介護職員階層別合同研修 訪問介護リスクマネジメント研修	
11月	運営会議 特養会議 特養グループ会議 デイ会議 訪問会議 居宅会議 防災委員会 保健衛生委員会 広報委員会	■施設内研修 不適切ケア研修（倫理） 不適切ケア研修（虐待） 事故対応基礎研修（外部講師） 感染対策研修 危険予測訓練（資料配布・レポート提出） ■外部研修 介護技術研修 リーダー技術研修 感染管理研修 ■外部研修（Web） リーダー技術研修	■訓練等 防犯訓練 感染対策訓練 ■点検 ・消防設備自主点検 2回
12月	運営会議 特養会議 特養グループ会議 デイ会議 訪問会議 居宅会議 保健衛生委員会 給食委員会 防災委員会 広報委員会	■施設内研修 多職種連携研修 ■外部研修 廃用症候群防止研修 県北老協合同研修	■防災訓練 ・緊急連絡網訓練 ・夜間初動初期消火訓練・指揮訓練 ■点検 ・消防設備自主点検 2回 ・消防設備等法定点検
1月	運営会議 特養会議 特養グループ会議 デイ会議 訪問会議 居宅会議 防災委員会 広報委員会 事故防止委員会 防災委員会	■施設内研修（資料配布・レポート） 認知症研修 ■外部研修 松浦市居宅介護支援専門員連絡協議会研修 ■外部研修（Web） BCP作成研修 外国人受け入れ促進セミナー 長崎県老人福祉施設協議会研修	■点検 ・消防設備自主点検 2回
2月	運営会議 特養会議 特養グループ会議 デイ会議 訪問会議 居宅会議 保健衛生委員会 広報委員会 事故防止委員会	■施設内研修 口腔衛生管理研修（外部講師） ■外部研修 介護ロボット・ICT導入	■点検 ・消防設備自主点検 2回 ・原子力防災訓練（書面）
3月	運営会議 特養会議 特養グループ会議 デイ会議 訪問会議 居宅会議 防災委員会 保健衛生委員会 事故防止委員会 広報委員会	■施設内研修 褥瘡予防研修（外部講師） ■外部研修 社会福祉主事スクリーニング ■外部研修（Web） 長崎県籠支援専門員協会記念研	■訓練等 ・自然災害訓練（地震） ■点検 ・消防設備自主点検 2回

		究大会	
--	--	-----	--

4) 介護教室

感染症予防の為、休止

5) 地域貢献活動

・地域の清掃活動を全職員数日に分け実施 10月、町内小中学校・保育所への寄せ植えプランター贈呈

6) 資格取得

・介護福祉士 1名、認知症介護基礎研修 5名、防火・防災管理者 1名

7) 苦情 2件

・家族への配慮不足、情報共有の統一不足

8) 特別養護老人ホーム

職員の減少、入院者の増加により、前年度に引き続き稼働率の減少のままで、全体の8割程度の稼働となった。入院の原因は心不全、肺炎、尿路感染が主となっており、コロナ感染症に関して、令和5年度では、9月に特養職員2名、日清厨房職員3名、利用者1名の感染で経過していたが、令和6年1月下旬から2月上旬にかけて、職員間での感染が拡大し、利用者も1名の感染を確認した。

運動会や春祭り等の例年の行事の他に、芋苗植え、焼き芋会、ゆず湯、初詣外出、梅園ドライブを取り入れ、季節を感じてもらい取り組みや、個別外出を事前に家族と打ち合わせを行ない再開している。春祭りでは、久しぶりに保育園児の演技を見て、大変喜ばれていた。また、訪問理美容を2ヵ月に1回実施し、美容室の大きな鏡で、自分の髪形を、見ながらカットしてもらい喜んでいただいていた。面会に関しては、前年度同様アクリル板越しでの面会を、1日3組限定で実施し状況に応じた対応を行なった。

職員教育に関しては、新たな試みとして通常の勉強会とは別に、勤務時間内に時間を設け、メーカーへ講義依頼を行ない、おむつ交換方法や除圧に関する内部研修を行なった。今後も計画を立案し、定期的に行なっていく予定である。その他、3ヵ月に1度の家族への手紙、週1回のカンファレンスを継続して実施している。

稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	0	0	30	49	62	60	62	60	62	46	29	31	491
要介護3	540	604	600	637	685	638	621	655	769	774	691	740	7,954
要介護4	380	380	406	353	220	214	317	343	335	327	289	300	3,864
要介護5	226	162	161	186	216	187	200	161	175	186	174	186	2,220
合計	1,146	1,146	1,197	1,225	1,183	1,099	1,200	1,219	1,341	1,333	1,183	1,257	14,529
床数	1,500	1,550	1,500	1,550	1,550	1,500	1,550	1,500	1,550	1,550	1,450	1,550	18,300
稼働率	76.4%	73.9%	79.8%	79.0%	76.3%	73.3%	77.4%	81.3%	86.5%	86.0%	81.6%	81.1%	79.4%
昨年度	1,336	1,323	1,331	1,457	1,420	1,337	1,314	1,230	1,216	1,154	1,146	1,264	15,528
増減	-190	-177	-134	-232	-237	-238	-114	-11	125	179	37	-7	-999

◇入院者状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入院人数	6	8	6	3	4	6	5	5	4	3	5	5	60
入院日数	116	153	81	65	66	104	66	96	41	48	68	79	983
人数(昨年度)	5	7	5	3	3	3	6	6	10	5	1	2	56
床数(昨年度)	74	113	70	11	67	90	77	64	144	123	19	38	890

◇入退所状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入 所	1	5	0	1	1	1	4	2	1	1	0	0	17
退 所	0	4	2	3	1	1	1	1	1	1	1	0	16

◇行事等

4月	訪問理美容
5月	こいのぼりイベント、母の日行事
6月	芋苗植え、父の日行事、訪問理美容
7月	運動会、七夕飾り
8月	そうめん流し、訪問理美容
9月	敬老写真撮影（感染対策のため敬老式典中止）
10月	芋収穫、訪問理美容
11月	焼き芋会（第1回）
12月	焼き芋会（第2回）年忘れ会、ゆず湯、訪問理美容
1月	新年祝賀、初詣
2月	節分行事、梅園ドライブ、訪問理美容
3月	ひな祭り行事、個別外出、春祭り

9) 短期入所生活介護

前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の流行により、近隣地域や島内においても陽性者が確認され、利用のキャンセルや、利用受け入れの中止があり稼働率は一時低下したが、感染利用者の隔離期間終了後は、受け入れを行ない前年度より微増となった。事業所としては、趣味活動やイベント等を計画・実施し利用者に楽しんでもらい、楽しんでいる姿や表情の写真を手紙に添え、家族へお知らせすることで、利用者と家族との信頼関係を少しずつ深めることができた。短期入所を利用することで、利用者が自宅での生活を継続できるように、利用者の心身機能の維持や、孤独感の解消を行なうと共に、介護者である家族の一時的な休息、介護負担軽減のニーズも高くなっておりその一助となっている。今後も事業の役割をしっかりと捉え、地域に貢献していく必要がある。

営業に関しては、提供中の居宅支援事業所には利用者の状況、空き状況の報告を小まめに行ない、サービスの選択肢に上がるよう継続する。また、普段訪問しない居宅事業所へも足を運び、顔なじみの関係を作る予定である。

◇利用者状況（延べ人数） 利用定員 10人/1日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	0	0	0	0	0	15	0	0	0	0	0	0	15

要支援 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護 1	84	94	93	103	111	85	65	93	60	83	82	63	1,016
要介護 2	135	148	135	131	156	134	154	123	90	103	62	78	1,449
要介護 3	52	16	0	20	30	30	63	45	35	37	55	70	453
要介護 4	4	0	0	0	0	0	0	0	29	30	28	47	138
要介護 5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	275	258	228	254	297	264	282	261	214	253	227	258	3,071
床数	300	310	300	310	310	300	310	300	310	310	290	310	3,660
稼働率	91%	83%	76%	81%	95%	88%	91%	87%	69%	81%	78%	83%	83.9%
昨年度	260	258	249	321	272	300	313	229	202	304	361	311	3,380
増 減	15	0	-21	-67	25	-36	-31	32	12	-51	-134	-53	-309

(稼働率は、小数点第1位を切り捨て)

◇行事等

4月	ミニ喫茶(みたらし団子)、園芸(ひまわり種植え)、ミニ喫茶(旬食材の天ぷら)
5月	ミニ喫茶(ケーキ)、園芸(多肉植物寄せ植え)、母の日行事、誕生会
6月	ミニ喫茶(ポテトサラダ・フルーツ白玉)、ミニゲーム、あじさいドライブ、園芸(種まき)
7月	運動会、ミニ喫茶(炊込みご飯・パフェ)、ミニ喫茶(ちゃんぽん定食)、ミニゲーム
8月	ミニ喫茶(胡瓜の酢の物・パフェ)、花火夜会、ミニゲーム、園芸(種まき)
9月	ミニ喫茶(茶碗蒸し・きんぴらごぼう)、敬老写真撮影
10月	ミニ喫茶(芋の天ぷら・蒸し饅頭)、園芸(ひまわりの種収穫)、中庭散歩、ミニゲーム
11月	焼き芋会、紅葉ドライブ、ミニ喫茶(焼きそば)
12月	焼き芋会、クリスマス飾り作成、園芸(正月飾り鉢植え)
1月	貼り絵作成、ミニゲーム、園芸(ビオラ種まき)
2月	園芸(花の寄せ植え)、梅園ドライブ
3月	ひな祭り行事

10) 通所介護サービス事業所

前年度の稼働率は、年間平均59%と低迷していたが、波多津地域デイサービス事業所の閉鎖や広報誌回覧による広報活動を行なう事で、地域に認知され、利用者が年間平均82%と急増した。新規利用者が増え楽しみを見つけてもらうよう、手指訓練や物理療法、各種イベントを充実させ、利用者が現在できていることを、少しでも長く継続して生活できる様支援している。個別の作品作りや、デイサービス独自の夏祭り、福島町文化祭への出品、ドライブ外出を行ない、利用者からも好評を得ている。今後も各種イベントがマンネリ化しないように工夫を行ない、地域に必要とされるように活動する必要がある。

1月下旬から2月初旬にかけて職員のコロナウイルス感染があり、1/30(火)～2/2(金)まで4日間休館となり、利用者に迷惑をかけてしまった。通所介護は利用者の社会的孤立の解消や、家族の介護負担軽減を主な目的としているため、今後職員は、感染予防により一層注意する必要がある。また、感染対策だけではなく、通常の業務に対しても職員間で相互に相談しながら、個々のスキル向上を意識して業務に当たっており、サービス向上に繋がっている。今後のデイサービスでは常に問題意識をもち、職員一人ひとりが同じ目標に向かうよう意識の向上を図り、レベルアップを行なうべく、事業所内研修を行なう事を目標に掲げている。

◇利用者状況(延べ利用人数) 定員 25名/1日 月～金曜日営業

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
独自	11	12	12	10	12	14	13	16	16	9	14	14	153
要支援1相当	32	37	29	28	26	18	24	17	25	24	28	24	312
要支援2相当	38	40	55	60	56	52	45	40	51	38	47	53	575
要介護1	199	238	217	199	191	195	220	198	199	169	178	193	2,396
要介護2	126	146	162	147	147	138	125	125	133	103	121	142	1,615
要介護3	6	3	0	5	29	24	16	18	22	18	23	16	180
要介護4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	412	476	475	449	461	441	443	414	446	361	411	442	5,231
定員総数	500	575	550	525	575	525	550	550	525	500	475	525	6,375
稼働率	82%	82%	86%	85%	80%	84%	80%	75%	85%	72%	86%	84%	82%
昨年度	304	322	303	269	309	300	309	248	371	321	356	434	3,846
増減	108	154	172	180	152	141	134	166	75	40	55	8	1,385

(稼働率は、小数点第1位を切り捨て)

◇行事等

4月	おやつ作り(3色団子)、誕生会、花見ドライブ
5月	おやつ作り(たこ焼き)、誕生会、バーベキュー
6月	おやつ作り(あじさい羹)、誕生会、紫陽花ドライブ(古窯の森公園)
7月	おやつ作り(フライドポテト)、誕生会、七夕行事(駄菓子流し)
8月	おやつ作り(パフェ)、誕生会、夏祭り
9月	おやつ作り(どら焼き)、誕生会、敬老会
10月	おやつ作り(ピザ)、誕生会、運動会、福島町文化祭作品作り
11月	おやつ作り(スイートポテト)、誕生会、紅葉ランチドライブ、ミニ喫茶(焼きそば)
12月	焼き芋会、クリスマス会、誕生会、もちつき
1月	新年会(初詣・映画観賞会)、誕生会
2月	梅園ドライブ、誕生会
3月	花見カフェ、誕生会

11) 訪問介護サービス事業所

令和4年度と比較して、利用者数の減少が大きくなった。年度初めに対して、減少は緩やかになっているが、今後も減少する可能性がある。また、新型コロナウイルス感染症に罹患し、訪問キャンセルとなる家庭もあったが、周囲に頼る介護者がいない状況の独居利用者は、訪問介護登録では3名で、新型コロナウイルス感染症は確認されていない。

訪問時には、利用者との会話や、バイタル測定等から体調把握や、環境整備での動線の確保を行ない、状態変化時には家族または担当ケアマネへ連絡し、入院とならないように連絡体制を整備している。また、更なる支援が必要な状況になった場合は、訪問回数を増やすよう働きかけ、安心して暮らせるようにと心がけて支援すると共に、担当介護支援専門員への情報提供及び環境や生活習慣に関する提案を行ない、情報共有を行なっている。今後はより綿密な情報共有が必要となってくる。

施設入所希望が多い傾向の中、情報収集、情報交換を行ない、訪問介護のニーズの把握に努めていく。

◇利用状況（延べ利用回数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
独自	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援1相当	15	14	13	13	16	18	16	20	30	27	31	26	239
要支援2相当	45	53	57	57	39	38	39	38	38	42	42	46	534
要介護1	35	36	33	38	32	36	45	44	48	42	44	51	484
要介護2	24	26	24	25	31	31	29	25	26	22	21	17	301
要介護3	4	5	4	4	4	4	4	4	4	3	0	0	40
要介護4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	123	134	131	137	122	127	133	131	146	136	138	140	1,598
昨年度	229	221	213	188	208	185	187	164	153	119	119	143	2,129
増減	-106	-87	-82	-51	-86	-58	-54	-33	-7	17	19	-3	-531

12) 居宅介護支援事業所

法人内外問わず、各事業所との情報共有を心がけ、利用者の状態把握を行なう事で、利用者の適切なサービスや家族、地域との接点を増やすことが出来た。また、事業所だけでなく、地域医療連携室や伊万里、松浦市役所等とも情報交換を行ない、利用者の情報共有を行なっている。

新規マネジメント依頼はほぼ毎月あっているが、担当件数はほぼ横ばい状態ではある。前年度と比較して、重度者が減少し、要支援認定、要介護1・2の要介護者が増加している。要介護3以上の重度者は入院や施設入所を希望する傾向にあるため、重度化しても少しでも長く地域で暮らせるように、フォーマル・インフォーマルサービス問わずサービスの把握と提案を行なっている。

介護支援専門員の資質向上に関する研修や、制度に関する研修は、長崎県又は松浦市の介護支援専門員連絡協議会の研修や、他の案内の研修にその都度参加し、資質の向上と情報共有を行なうと共に、介護支援専門員連絡協議会へ事例を提出し、他の介護支援専門員との事例検討でのスキルアップや多角的な計画立案策や地域での共生への助言を受けるよう行動し、家族や利用者に説明や助言を行なえるように努めている。

◇担当人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
独自	3	3	3	3	3	4	3	4	4	4	4	4	42
要支援1相当	11	11	11	9	7	7	8	6	10	10	10	9	109
要支援2相当	11	10	10	11	10	10	11	12	14	14	14	15	142
要介護1	25	26	24	26	23	25	25	23	23	23	23	25	291
要介護2	15	15	18	17	19	19	16	18	17	15	16	19	204
要介護3	2	4	2	6	6	7	8	8	6	5	5	5	64
要介護4	2	1	0	0	0	0	0	0	2	2	1	2	10
要介護5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	70	70	68	72	68	72	71	71	76	73	73	79	863
昨年度	68	69	64	69	68	75	78	76	74	69	71	70	851
増減	2	1	3	3	0	-4	-7	-5	2	4	2	9	12

4. 児童福祉施設事業 養源保育所

1) 総括

前年度に引き続き感染症予防対策として、日頃から園児、職員の体調管理に注意し、施設内消毒を徹底した。保護者にも登園時の健康チェックに協力いただいた。行事としては、コロナウイルス感染症の5類への移行に伴い、スイミング教室を再開し、マラソン大会と発表会では保護者、ご家族及び地域の方々に参観いただいた。町内文化祭、ふるさと祭りにも4年ぶりに出演できたことにより園児の意欲が向上し、自信に繋がった。

園児数については、8月に3歳未満児1名、12月に2名の入所があり、年度当初14名から17名と増加したが、前年度に対しマイナス12人となった。令和6年3月には4名が卒園し、新年度には家庭の都合での退所が見込まれることから、引き続き園児の確保が課題である。

園児数の減少に伴い、今後の保育所の在り方を考える「養源保育所在り方検討委員会」を開催し、役員、評議員、地域の区長及び民生委員の7名に参加いただいた。計4回の会議の中で検討を重ね、答申書が理事長に提出された。答申書では、今後、園児が10名を下回り、以後10名を上回ることが見込まれない場合は、存続について理事会にて協議していただくこととなった。

2) 養源保育所在り方検討委員会

	開催日	議 題	出席状況
第1回	9月23日	委員長選任について 協議内容及びスケジュールの説明について 養源保育所の現状について	委員6名 行政1名
第2回	10月24日	養源保育所の現状について 養源保育所の財務状況について	委員7名 行政1名
第3回	12月18日	園児数の予測と今後の予測について	委員6名 行政1名
第4回	1月17日	答申書について	委員7名 行政1名

3) 職員状況

	入職	退職	R6.4.1 現在職員数
正職員	0	2	5
パート職員	1	0	2
合計	1	2	7

4) 研修・訓練

	施設内研修等	外部研修 WEB	訓練
4月	給食委員会 支援委員会 月目標の確認		避難訓練 消火訓練 通報訓練 防犯訓練 交通安全教室

5月	給食委員会 支援委員会 不適切な保育について	県施設長研修会	避難訓練 通報訓練	消火訓練
6月	給食委員会 支援委員会 自己評価について 不適切な保育 対応マニュアルについて		避難訓練 通報訓練	消火訓練
7月	給食委員会 支援委員会 不適切な保育について 台風安全対策について	市内保育所等施設長会議	避難訓練 通報訓練	消火訓練
8月	給食委員会 支援委員会 不適切な保育について		避難訓練 通報訓練 交通安全教室	消火訓練 防犯訓練
9月	給食委員会 支援委員会 在り方委員会 不適切な保育について		避難訓練 通報訓練	消火訓練
10月	給食委員会 支援委員会 在り方委員会 散歩コースの危険個所の確認		避難訓練 通報訓練	消火訓練 交通安全教室
11月	給食委員会 支援委員会		避難訓練 通報訓練	消火訓練
12月	給食委員会 支援委員会 在り方委員会	市内保育所等施設長会議 市幼保小連携推進会議	避難訓練 通報訓練	消火訓練 防犯訓練 交通安全教室
1月	給食委員会 支援委員会 在り方委員会		避難訓練 通報訓練	消火訓練
2月	給食委員会 支援委員会		避難訓練 通報訓練 交通安全教室	消火訓練 防犯訓練
3月	給食委員会 支援委員会		避難訓練 通報訓練	消火訓練

5) 利用者状況 (利用人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
乳児	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	8
1・2歳児	5	5	5	5	5	5	5	5	7	7	7	7	68
3歳児	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
4歳児以上	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72
合計	14	14	14	14	15	15	15	15	17	17	17	17	184
昨年度	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	18	18	196
増減	-2	-2	-2	-2	-1	-1	-1	-1	1	1	-1	-1	-12

6) 行事状況

4月	進級式、鯉のぼり掲揚、春の親子遠足、デイサービス誕生日プレゼント作り
5月	こどもの日の集い、福島養源小学校運動会かけっこ参加、合同誕生会、玉葱収穫、尿検査 クッキング
6月	歯科健診、園児健康診断、芋苗植え
7月	七夕集会、七夕飾りつけ（土谷郵便局）、プール開き、夏祭り、海水浴、健康保育
8月	プール遊び、長崎原爆の日、詩吟昇級試験、クッキング、そうめん流し、合同誕生会
9月	敬老の日のプレゼント作り（いろは島荘、建禄園、祖父母）、人権教育
10月	秋の遠足、芋ほり、小学校学習発表会年長児参観
11月	文化祭作品展示、園外保育年長児、防火講話、火災予防運動（はっぴ着用）、マラソン大会、七五三参 拝（今山神社）、玉葱植え、園児健康診断、文化祭出演、ふるさと祭り出演
12月	なかよし発表会、クリスマス会クッキング、年賀状発送、カレンダー作成、合同誕生会
1月	七草のお話、クッキング、健康保育
2月	豆まき会、小学校1年生との交流会、個人面談、修了写真撮影
3月	防火講話、ひな祭り会、いちご狩り、火災予防運動（はっぴ着用）、卒園式、修了式、保育要録の話 し合い（小学校訪問）
その他	<p>《毎月開催》</p> <p>身体測定、きらきら号巡回、松浦出前講座英会話（10月～）</p> <p>《不定期開催》</p> <p>健康保育、交通安全教室、スイミング、食育指導、詩吟指導、和太鼓、クッキング、衛生検査、尿検 査、歯磨き指導、フッ素洗口</p>

7) 域貢献活動

4月	いろは島荘デイサービスに誕生日プレゼント作り利用者分
7月	七夕飾り渡し（土谷郵便局）
9月	敬老の日のお祝いハガキ送付（地域老人）
10月	小学校学習発表会
11月	マラソン大会（保護者・家族・地域の方の応援）
12月	年賀状発送（民生委員）、カレンダー配布（各施設）、大判年賀状作成（いろは島荘・建禄園）
2月	福島養源小学校交流会（1年生）
3月	いろは島荘春祭り出演